

# ひゅーまんらいつ



## 命の誕生はおめでたい・・・?!

新しい命の誕生、と聞くと皆さんはどのような光景を思い浮かべますか？大きな産声を上げる赤ちゃん、初めて抱く小さな我が子に涙するお母さん、そして隣で優しい眼差しで見つめるお父さん。想像するだけで温かい気持ちになる人も多いと思います。しかし、昔、これは当たり前前の光景ではありませんでした。

平安時代には「ケガレ」という考えがありました。

ケガレとは → 天変地異・死・出血など通常の状態に変化をもたらすか  
ケガレを放置すると心身に付着し、災いをもたらす

出産は大量の出血を伴います。そのため、出産は「ケガレ」と考えられており、当時の人々は家の中で出産することはありませんでした。女性は山や森の中、川辺や浜辺で今のような医療体制も整っていない中、不衛生な環境で出産しました。子どもの命に限らず、この時代の妊婦さんは産後に亡くなる確率がとても高かったそうです。これは一般の女性でも、貴族でも宮仕えの女性であっても同じです。白装束に身を包み、体に鬼が入ってこないよう、祈禱をしながらの出産でした。難産も物の怪の仕業と考えられていました。

江戸時代に入っても、家の外に作られた納屋、土間や納戸に隔離された状態で行われていました。大量の出血は忌み嫌われ、ケガレとする考え方は変わりませんでした。そのため、現代の立ち合い出産などはもつてのほか。医師すらもないお産の現場で、実の母親や姑、近所の経産婦たちの力を借りて出産に臨んでいたのです。

そのような「出産」の在り方を変えた一人が、西予市にゆかりのある**楠本イネ**です。楠本イネは1827年に、長崎県で**ドイツ人医師シーボルト**と楠本滝の間に生まれました。その2年後、持ち出し禁制の日本地図などを国外に持ち出そうとしたことによりシーボルトは国外追放となり、帰国しました。その際、イネの養育を愛弟子である二宮敬作に託したと言われていました。長崎で幼少時代を過ごしたイネは、5歳のころから寺子屋に通い、読書にふけり、学習欲が強い子どもでした。父親に似て髪は茶色く、目が青かったため、様々な偏見や差別を体験したと言われていました。イネは13歳で長崎を離れ、現在の**西予市宇和町卯之町**で医者を開業していた**二宮敬作**を頼って卯之町までやってきました。イネは敬作に一般医学を学び、医師として確かな技術を持つようになりました。その後、岡山で開業していた石井宗謙のもとへ産科の修行へ行きます。当時はまだ、多くの女性が男性の医者から治療を受けることに抵抗感があり、産婆では手に負えない難産も最



後まで医者と呼ばずに手遅れになることも少なくありませんでした。イネが産科医になる決心をしたのは、自分が産科医になることで多くの女性の命を救うことができるという思いからだったと言われていました。その後、明治に入り、イネは東京に産科医を開業します。

シーボルトの娘として生を受け、いち早く女性産科医として日本の医学の一端を担ったイネは、当時の慣習や偏見に負けず、自分の信念を貫き通しました。イネは近代医学に大いに貢献したことはもちろん、「ケガレ」と考えられていた出産をお祝い事に変えた偉大な人物です。

## <人権ふれあいひろばに参加しました！>



2月3日、津島町福祉会館で開かれた、人権ふれあいひろばに参加し、津島中学校と合同で山口県への県外研修の報告を行いました。今回は数年ぶりの通常開催で、多くの方に聞いていただくことができました。山口県での学びを津島町に広げることができ、参加者からも温かいお言葉をいただきました。

また、こども食堂も同時に開催され、6名がボランティアスタッフとして参加しました。おいしいカレー、お湯ポチャレシピで作った蒸しパンなど、多くの方に笑顔でお渡しできました。



## <つなぐ！アンネのバラプロジェクト！>

### ～挿し木の実践～

2月7日、アンネのバラを剪定しました。今年は暖冬のため、まだ多くの葉が残っていました。挿し木にするにあたり、まずはきれいに剪定です。

そして2月13日、いよいよ挿し木の作業を行いました。八幡浜工業高校の石田先生に教わった方法で、新芽の下で斜めに切り、その後、各自が枝を選びました。自分で用意したペットボトルに水を入れて、その中に枝を挿して、しばらく保健室前で見守ります。

初めての試みでうまく発根するか、ドキドキ、ワクワク…中庭のアンネのバラに皆さんご注目ください！



3月の様子。  
葉が開きました。  
すくすく成長中!!



### ～プレートづくり～

アンネのバラを引き継いだ際に、津島分校から寄贈したことが分かるよう、バラの前に置いていただくプレートづくりも始めました！屋外でも長く残せるよう、今回は陶器のプレートです。石井先生のご指導を受けながら美術室でひっそりと制作中。こちらもお楽しみに♪

